

2021年6月1日



早稲田大学 教員公募について

早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 表現工学科 常勤教員

採用職名と人員：

教授、教授(任期付)、准教授、または准教授(任期付) 1名

勤務形態：

常勤 または 任期付き(3年)

※ 任期付きで採用の場合、3年の任期終了後、2年以内の更新可

※ 任期終了までに任期の定めのない当学科の公募に随時応募可能

担当分野：

現代美術・芸術・デザインをベースとした表現工学分野

担当科目のイメージ：

表現工学基礎(芸術)など、プロジェクト学習・研究および芸術に関連する基礎・専門科目(学部・大学院)

※ 具体的な科目名・内容等は、採用決定後に相談させていただきます

応募資格：

- (1) 博士号あるいはそれと同等以上の研究実績を有すること。
- (2) 大学院の教育および研究指導が可能であること(日本語および英語)。
- (3) 国内外での学術論文の発表実績あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること。
- (4) 競争的研究費の獲得実績あるいは助成や委嘱による作品制作の実績を有すること。
- (5) 表現工学科の教員との連携プロジェクトに積極的であること。

選考過程:

一次審査（書類選考）と二次審査（一次審査通過者を対象とした面接と模擬講義）による。

着任時期:

2022年4月1日

待遇:

- (1) 就業場所
原則として、早稲田大学西早稲田キャンパス
- (2) 勤務時間等
所定労働日および勤務時間(始業・終業時刻、休憩時間)等は、本学規程による。
なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
- (3) 給与・諸手当・通勤費
本学規程による。
- (4) 休日
土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
- (5) 休暇
労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日。
- (6) 退職金
本学規程による。
- (7) 社会保険
厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

提出書類: ※ すべて PDF に変換し、ファイル共有システムにアップロードして提出いただきます

- (1) 履歴書および教育研究業績（本学指定の書式を以下の URL よりダウンロードしてください）
<https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment>
- (2) 専門分野に関連する主要論文の別刷 5 編以内、あるいは作品等の資料を A4 サイズのポートフォリオにまとめたもの
- (3) 自身の専門分野と着任後の教育研究計画（2,000 字以内）
- (4) 推薦状一通、あるいは本人の業績等を良く知っている方 2 名の氏名と連絡先
- (5) 学位記の写し

上記 5 種類の書類は、「1_氏名.pdf」から「5_氏名.pdf」まで、五つの PDF にまとめてください。

応募締切:

2021年8月2日(月) 必着

書類提出先:

上記五つの PDF を一つの Zip ファイル(氏名.zip)にまとめ、以下の URL からアップロードする
(アクセス時に box のサインアップが必要となる場合があります)。

<https://waseda.app.box.com/f/db01148ae8b84e9ca282cdbf39c8ef75>

問い合わせ先:

表現工学科 連絡事務室 加藤 香織

電子メール k.kato15@kurenai.waseda.jp 電話番号 03-5286-3356 内線 2153

その他:

- (1) 適任者がいない場合、採用を見送る場合もあります。
- (2) 二次審査は、9月上旬を予定しています。
- (3) 応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。
- (4) 早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせており、本公募においても女性の積極的な応募を期待します。本学の男女共同参画に関する取り組み、女性研究者支援、育児介護支援等の詳細については、早稲田大学 ダイバーシティ推進室のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/>

また、早稲田大学理工学術院では、女性教員の研究環境の整備および研究推進を促すため、キャリア支援事業として、新規着任の女性教員を対象に研究費の助成を行っています。

以上。